

全国視能訓練士学校協会  
2024年度 第17回教員研修会報告書

教員研修ワーキンググループ

2025年3月

## 目次

ご挨拶	1
教員研修プログラム	2
研修会資料	3
グループワーク	12
グループ発表スライド	15
研修風景. 集合写真	26
質疑応答 Q & A	27
賛助会員協賛企画セミナー	29
教員研修会アンケート結果	31
印象記	35
会長総評	37
参加者一覧	39
全国視能訓練士学校協会 加盟校一覧	40
賛助会員一覧	41
編集後記	42

## ご挨拶

2025年3月吉日今年も昨年度に引き続き対面での研修の開催となりました。近年 Chat GPT の登場をきっかけに、急速に生成 AI の教育利用が進んでおり、多様な教育ツールを活かし教育活動に反映させ工夫することはよりよい学生指導をする上で重要です。視能訓練士教員においても生成 AI の適切な活用とその理解は必須課題と考え、名古屋芸術大学教育学科部の岡田雅樹先生にご依頼し「生成 AI の教育的活用（初級編）」をテーマとした教員研修内容とさせて頂きました。

本研修では、生成 AI の基本的な仕組みや教育現場における具体的活用法、さらに医療教育における実践的な応用について、多くの知見を得ることができました。特に対面での議論や他の参加者との意見交換を通じて、多角的な視点を学び、医療教育における AI 活用の可能性をより具体的に考える機会となりました。活発に議論されて取り組まれている姿を拝見し、すぐに現場で活用できる実りある研修が行われたのではないかと考えております。

また、賛助会員の器械展示には、株式会社エムイーテクニカ、株式会社オフテクス、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社ビジョンケアカンパニー、株式会社ティエムアイ、東海光学株式会社、株式会社トプコンメディカルジャパン、株式会社ニデック、（50音順）の7社からご出展いただき、賛助会員セミナーは「最新のコンタクトレンズケア事情」（株式会社オフテクス）、「暗室不要！あたらしい視野検査と眼底検査」（株式会社トプコンメディカルジャパン）「e-ラーニングプログラム 視能訓練士を目指す学生のための コンタクトレンズ基礎知識」（ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社ビジョンケアカンパニー）「しゃべる測定機」（株式会社ニデック）の4社に行っていました。

1日目の終わりには、懇親会を研修会場近くの会場で行うことができ、岡田先生にもご参加いただき、養成校間の教員で様々な情報交換共有の場となり、楽しい時間が持てました。今後も研修で得た知識をもとに、医療教育のさらなる発展に貢献してまいりたいと存じます。

最後になりましたが、本研修の企画運営にご尽力いただいた関係者の皆様、会場をお貸しくださいました名古屋医専の関係者の皆様、新井田会長、そして参加者の皆様に教員研修ワーキンググループ一同、心より感謝申し上げます。

### 2024年度教員研修ワーキンググループ

赤石 真紀（専門学校日本医科学大学校）

太田 陸（静岡福祉医療専門学校）

川上 真吾（京都医健専門学校）

鈴木 ほまれ（静岡福祉医療専門学校）

露無 陽子（東京医薬看護専門学校）

横田 敏子（大阪人間科学大学）

## 2024 年度第17回教員研修プログラム

日程： 2024 年 8 月 21 日（水）12：50～，8 月 22 日（木）13：35

場 所： 名古屋医専

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 4 丁目 27-1 総合校舎スパイラルタワーズ

### スケジュール

8 月 21 日(水)

- 12：30～12：50 2階受付
- 12：50～13：00 開会挨拶、概略説明
- 13：00～14：30 講義 生成 AI の活用と注意点
- 14：30～14：45 休憩
- 14：45～15：30 演習
- 15：30～16：15 レポート作成
- 16：15～16：30 休憩
- 16：30～17：30 GW 教育利用の検討1  
集合写真撮影、懇親会まで機械展示見学など
- 18：30～20：30 懇親会(大名古屋酒場坊主 名駅店)

8 月 22 日(木)

- 9：00 開場
- 9：30～10：30 GW 教育利用の検討2 プレゼン資料作成
- 10：30～11：30 発表会
- 11：30～11：50 まとめ、質疑応答
- 11：50～12：20 機械展示見学 7社  
株式会社エムイーテクニカ、株式会社オフテクス、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社ビジョンケアカンパニー、株式会社ティエムアイ、東海光学株式会社、株式会社トプコンメディカルジャパン、株式会社ニデック、（50音順）
- 12：20～13：10 賛助会員セミナー4社(軽食あり)  
「e-ラーニングプログラム 視能訓練士を目指す学生のためのコンタクトレンズ基礎知識」  
(ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社ビジョンケアカンパニー)  
「暗室不要！あたらしい視野検査と眼底検査」(株式会社トプコンメディカルジャパン)  
「しゃべる測定機」(株式会社ニデック)  
「最新のコンタクトレンズケア事情」(株式会社オフテクス)
- 13：10～13：20 アンケート説明・回答
- 13：20～13：35 会長講評、閉会・修了証配布

## 研修テーマ

# 「生成 AI の教育的活用方法（初級編）」



岡田 雅樹 先生

名古屋芸術大学 教育学部  
子ども学科 教授

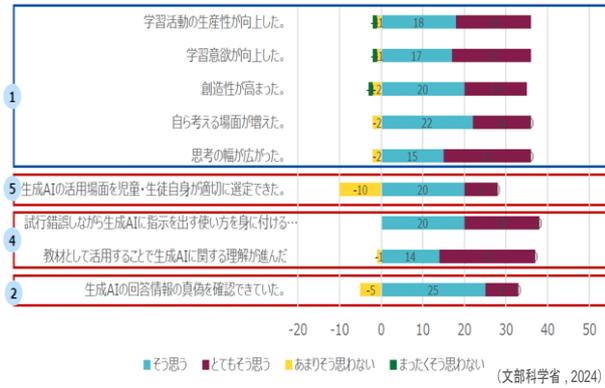
---

## 岡田先生ご略歴

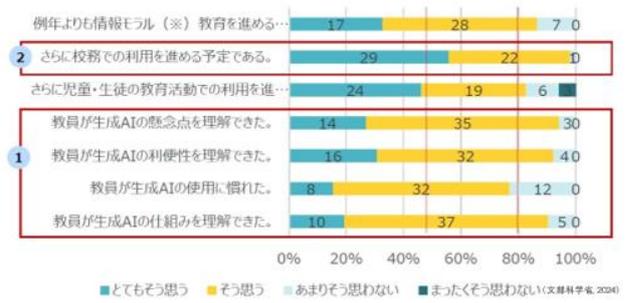
平成 8 年 4 月 - 平成 10 年 3 月	北海道教育大学大学院教育学研究科学校教育専攻
平成 10 年 4 月 - 平成 13 年 3 月	北海道教育大学環境教育情報センター 客員研究員
平成 12 年 4 月 - 平成 20 年 9 月	兵庫教育大学大学院連合学校教育実践学研究科 (博士課程後期)
平成 15 年 4 月 - 平成 17 年 3 月	香川短期大学経営情報科 講師
平成 17 年 4 月 - 平成 27 年 3 月	湊川短期大学人間生活学科人間健康専攻 教授
平成 27 年 4 月 - 令和 6 年 3 月	大阪人間科学大学人間科学部子ども教育学科 教授
令和 6 年 4 月 - 現在	名古屋芸術大学教育学部子ども学科 教授



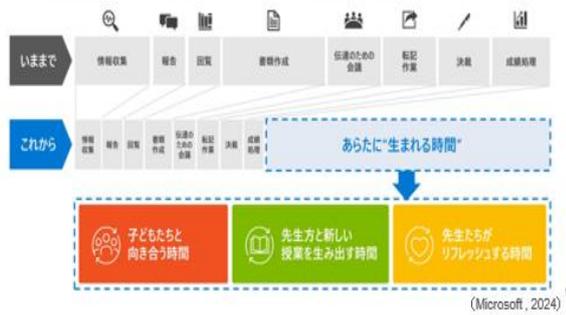
### 教育活動に生成AIを利用する中で、児童・生徒に関して、最も当てはまると思う内容（ポジティブな側面、n=38）



### 利用する中で教員等に関して最も当てはまる内容



### テクノロジーは手段。最も大事なことに最も多くの時間を使うために



### 生成AIの主なサービス

	ChatGPT 4.0	Gemini	Copilot
提供主体	OpenAI	Google	Microsoft
利用規約上の年齢制限	13歳以上（18歳未満の場合は保護者同意）	18歳以上	成人であること（未成年の場合は保護者同意）
利用料	一部無料（GPT4利用時は20米ドル/月）	無料	無料
プロンプトの機械学習の有無	有（設定で機械学習を無効化可能）	有（設定で機械学習を無効化可能）	デフォルトで機械学習を無効化
準拠法	米国カリフォルニア州	米国カリフォルニア州	日本法
管轄裁判所	米国カリフォルニア州サンフランシスコ郡	米国カリフォルニア州サンタクララ郡	日本

### 生成AIの種類

種類	代表的な技術	主な用途	特徴
テキスト生成	GPT, BERT	自然言語処理、文章の作成、チャットボット、翻訳など	大量のデータを基に自然な文章を生成。多様な文章スタイルに対応可能。
画像生成	GAN, VQ-VAE, Diffusion Models	アート、デザイン、広告、ゲームキャラクターデザインなど	写實的から抽象的な画像まで幅広く生成可能。クリエイティブな応用が多い。
音楽生成	WaveNet, MuseNet	作曲、BGMの生成、音楽のリミックス	多様な音楽ジャンルやスタイルに基づいて楽曲を生成。
動画生成	GAN, VAE, Transformer-based Models	映画、アニメーション、広告、ゲームのシナリオなど	短い動画クリップやアニメーションを生成可能。将来的には映画制作にも応用可能。

### マルチモーダルとは

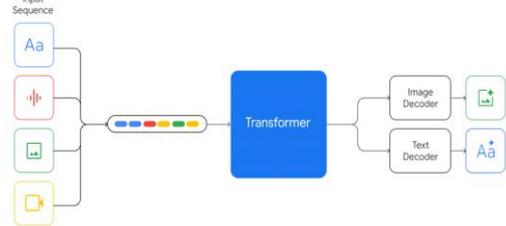
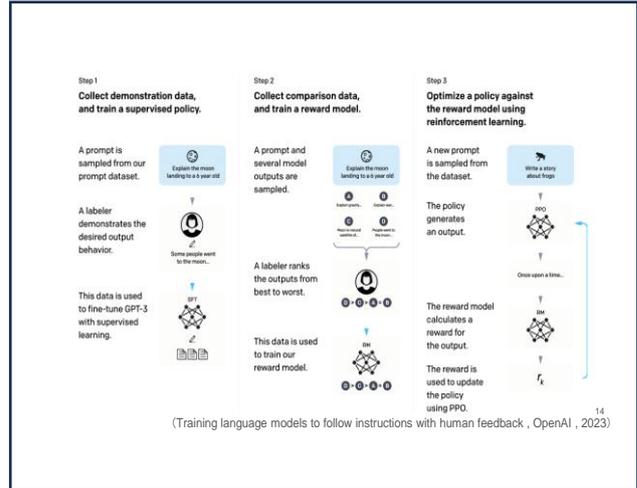


Figure 2 | Gemini models support interleaved sequences of text, image, audio, and video as inputs (illustrated by tokens of different colors in the input sequence). They can output responses with interleaved image and text. (Gemini Team, Google, 2023)

# 生成AIの仕組み

生成AIは、ある単語や文章の**次**に**来る**単語や文章を**推測**し、「**統計的にそれらしい応答**」を生成する



「りんごは何色？」という質問から「赤い」という答えを出すために必要な、Chatgptの学びについて教えてください。

1. 大量のデータ: ChatGPTが訓練される際、インターネット上の文章や書籍など、様々な情報源から大量のテキストデータを取得します。このデータの中には「りんごは赤い」という情報も含まれています。
2. パターンの認識: ChatGPTは、ニューラルネットワークという技術を使って、この大量のデータの中からパターンを探します。例えば、テキストデータに「りんご」という単語があれば、その近くに「赤い」という単語も出てくる、というような関連性やパターンを学びます。
3. 質問への回答: ある日、誰かがChatGPTに「りんごは何色？」と質問すると、ChatGPTは先ほど学んだパターンを元にして答えを考えます。そして、多くのテキストで「りんご」の近くに「赤い」という単語が出てきたので、「赤い」と答えると判断します。

しかし、実際には「りんご」には「緑色」や「黄色」など、他の色もあります。ChatGPTは、学び取った情報の中から最も一般的であると判断した情報を答えとして出すため、必ずしも全ての場合に正確な答えを出すわけではありません。

# 生成AIの仕組み

生成AIは、ある単語や文章の**次**に**来る**単語や文章を**推測**し、「**統計的にそれらしい応答**」を生成する



**誤り**が含まれる可能性がある



これから仮想のディベートを行います。テーマは「芸術における本質の重要性」です。あなたは、「本質は重要」チーム、「本質は重要ではない」チームの両方を一人二役でこなしてください。重要チーム、重要ではないチームが交互に発信し、一方が納得したり反論できなくなった時点で終了です。各チームになりきって、交互にディベートしてください。

**AI同士によるディベートで論点を洗い出す**

重要チーム (チームA) : 芸術における本質は、作品が伝えるメッセージや感情、アイデアにこそあり、それは、芸術の本質である。そのため、全ての芸術作品が深い意義を持つべきではない。現代アートや抽象画は、しばしば本質から遠く離れたところにあり、観る者に何を伝えるべきか、明確なメッセージを伝える必要はない。むしろ、観る者に自由な解釈を促すことが、芸術の本質である。重要ではないチーム (チームB) : 確かに、芸術には観る者に自由な解釈を促すという側面がある。しかし、芸術の本質は、観る者に何かを伝えることにある。たとえそれが抽象的なメッセージであっても、それは観る者に何かを伝えるための手段である。観る者が作品を通じて感じる感情や思考は、作品の本質の一部である。観る者が作品を通じて感じる感情や思考は、作品の本質の一部である。観る者が作品を通じて感じる感情や思考は、作品の本質の一部である。

## (5) 生成AIの校務での活用 (準備が整った学校での実証研究を推進)

- 民間企業等と同様、個人情報や機密情報の保護に細心の注意を払いながら、業務の効率化や質の向上など、働き方改革の一環として活用することが考えられることから、教員研修など準備が整った学校での実証研究を推進し、多くの学校での活用に向けた実践例を創出。
  - 教員自身が新たな技術に関わり、利便性や懸念点、使いかき方を知ることが、近い将来に教育活動で適切に対応する基盤を作ることに繋がる。
- ✓ 生成AIはあくまで「たたき台」としての利用であり、最後は教職員自らチェックし、推敲・完成させる必要があることは言うまでもない。



# 大学での生成AIの活用例

大学の教職課程の科目である「教育原理」のテスト対策をしたいです。模擬的なテスト問題を作成してください。

7月25日、「教育原理」の模擬的なテスト問題を作成しました。

1 記述問題  
11 教育とは、従来の教育とは何が異なるか述べてください。  
12 あなたが考える教育の目的を述べてください。

2 選択肢問題  
21 以下のうち、教育の目的の一つとして最も適切なものをください。  
A. 社会教育  
B. 職業教育  
C. 生涯教育  
D. 大学教育

22 以下のうち、教育の目的として、学生の将来の生活に最も関係が深いものを選び、理由を述べてください。  
A. 社会教育  
B. 職業教育  
C. 生涯教育  
D. 大学教育

3 短答問題  
31 教育の目的について、あなたの考えを述べてください。  
32 「教育とは、従来の教育とは何が異なるか」と述べてください。

4 読解問題  
41 教育とは「子どもを育てる」という意味で、最も適切な表現はどれか述べてください。  
42 教育とは「子どもを育てる」という意味で、最も適切な表現はどれか述べてください。

このテスト結果は、あなたの学習の進捗を確認するために、自動的に生成されたものです。詳しくは、お問い合わせください。

回答したら、評価してもらえますか？

もちろん、回答をいただければ評価させていただきます。どうぞ、お答えください。

1. 記述問題
2. 選択肢問題
3. 短答問題
4. 読解問題

あなたは大学の教育学部で「教育原理」を担当している教授です。「教育原理」を履修している学生は、将来、小学校教諭を目指しています。あまり理解度の高くない学生に対して、補充的に模擬テストを行うことで、理解度を高めたいと思います。「教育原理」の「教育の目的」部分について、特に教職に就く者を対象としていることを念頭に置いた模擬テストを作成してください。

以下は、「教育の目的」に関する模擬テストの問題例です。

- ? 文脈  
背景情報
- ? タスク  
実行させたい具体的な作業
- ? 出力形式  
リスト・表・対話文など

私は今、小学生用の宿題を作成しています。宿題の名称は「変な宿題」です。なぜ、変な宿題なのかという、この宿題の特徴が、「答えが決まらない」問題を解くというものです。今から、「答えが決まらない」問題を100個あげてください。小学生の生活経験と関連するような問題が望ましいです。

「変な宿題」のアイデアは面白いですが、以下、小学生の生活経験と関連する「答えが決まらない」問題を100個提案いたします。

1. あなたが考える最高のお弁当のメニューは何ですか？
2. 宇宙人が地球を訪れたら、何を紹介しますか？
3. 最も美味しい氷の味はどんな味に感じますか？
4. どうして空は青いと感じるのか？
5. あなたのお気に入りの色を使って、新しい動物をデザインしてみよう。
6. 最も面白い夢の一つを語ってください。
7. どんな天気が一番好き？それはなぜ？
8. あなたが考える、最もユニークな形の雲はどんな形？
9. お友達との最高の遊びを考えてみてください。
10. もし動物と話せるようになったら、最初に何を話す？
11. 一日だけ好きな先生になれるなら、何を教える？
12. もしバットが魔法を使えるなら、どんな魔法？

最後に「これらの問題は、小学生が自分の考えや想像力を伸ばす手助けになることでしょう。楽しんで宿題を作成してください！」というメッセージ。

chatGPTが考える変な宿題

変な宿題の問題として使えるのが5段階で評価してください。100個あります。

ma-okada@kun.ohs.ac.jp アカウントを切り替える

\* 必要の範囲です

メールアドレス\*

メールアドレス

もし食べ物が人間のように話すことができるとしたら、あなたはどの食べ物と会話したいですか？ その会話の内容はどんなことですか？

1 2 3 4 5

使えない ○ ○ ○ ○ ○ 使える

ゼミの仲間と100個を評価  
上位についてはゼミで議論

## 大阪市 教員採用試験 2次試験

### 2次 個人面接の内容 (2022年実施試験)

個人面接のなかで場面指導が実施されます。学校現場で起こりうる一場面が示されて、面接官1名を児童生徒(または保護者)にみだてて、その場で模擬指導(対応)します。場面指導の時間は5分間と比較的長めですので、練習なしに控学で臨むのは極めて難しいでしょう。また、中学校(特別支援)の方は、場面指導のほか、特別支援教育に関する専門知識や、大阪市の特別支援教育の現状と課題に関する質問が行われます。

### 【場面指導に関する質問】

- ・ 場面指導で気を付けたこと
- ・ 場面指導で伝えたかったこと
- ・ 良かったこと、反省点
- ・ 想定される最悪の展開は

5分間の練習が重要だが、機会が少ない



私は小学校教諭を目指す学生です。今月、教員採用試験を受験する予定です。そこで、面接試験中の「場面指導」対策をしたいと考えています。「場面指導」とは、小学校の児童に関わるトラブルに対して教師として対応するものです。大阪市で過去に出された「場面指導」のテーマから、何か一テーマを取り上げて、あなたが児童役として私とやり取りをしてください。



了解しました。過去の場面指導のテーマの中から、以下のシチュエーションを考えました。

**テーマ：**クラス内で、ある児童が他の児童から物を取られるというトラブルが起きました。被害にあった児童（A子）が教師のあなたのところに相談に来る。

**A子：**先生、ちょっと困ってることがあるんですけど...

**あなた：**A子さん、どうしたの？安心して話してね。

あなたの返答に応じて、A子役として反応しますので、対応を考えて答えてみてください。



困っていることについて、話せることから先生に教えてくれるかな？



**A子：**うん...。実は、B太くんにお弁当の中のおかずを取られちゃって...。これは何回目かなんです。黙ってたんだけど、もう我慢できなくて...。どうしたらいいかわからないから、先生に相談したくなかったです。



それは、とてもつらい思いをしましたね。A子さんは、B太くんに関わりましたか？



**A子：**はい、最初の時は「それ、私のだよ」と言ったんですけど、B太くんは笑って「冗談だよ〜」って返してきて、取って食べちゃうんです。だから、次回からは怖くて言えなくなっちゃって...。でも、私のお弁当だし、お母さんが頑張ってくれてるのに、勝手に取られるのは嫌なんです。

26



先生もA子さんの言う通りだと思いますよ。B太くんがA子さんのおかずを取ってしまう理由について何か当たりはありませんか？



**A子：**ええと...。実は、B太くんのお弁当、たまに少ないことがあるんです。友達と一緒に昼休みにお弁当を開けると、私のお弁当が充実してるからか、ちょっと目を向けてきてることが多いんです。でも、だからといって私を取るのとは良くないと思うんですけど...



どのような理由があったとしても、他の人のおかずを取るのとはよくないですね。しかも、了解もなしに。

27



**A子：**はい、そう思います。でも、B太くんに直接怒るのは怖いし、また友達としての関係が悪くなったりしないか心配です。でも、毎日のように続けられると心が辛いし、お母さんにも申し訳ない気がして...。先生、どうしたら良いんでしょうか？



わかりました。それでは、先生がB太くんに話を聞いてみたいと思いますが、A子さんはどう思いますか？



**A子：**先生が話してくれるなら、それにはとても助かります。でも、B太くんが先生に相談したことを伝えてください。それと、B太くんには私のことを悪く思わせないようにお願いします。私はただ、この状況を解決したいだけです。

28



わかりました。A子さんの名前を出さない、B太くんと話をしてみますね。



**A子：**ありがとうございます、先生。本当に、こうして相談できて安心しました。B太くんと関係が良好でありつつ、この問題も解決できるといいですね。頼りにしています。



ここで、A子さんと最初の相談は終わりにして、B太くんと面談したいと思います。B太くんの学校生活については、特に食事について話をする予定です。その後、状況によっては保護者に電話連絡し、家での様子や基本的な生活習慣の状態、特に食事について確認したいと思っています。その結果に応じて、学年主任の教諭や校長・教頭と情報共有したいと考えています。この対応について、どうでしょうか。

29



あなたが提案された対応は、非常に慎重かつ的確です。以下、詳しくその良い点を挙げてみます。

- 児童の気持ちを大切に:** A子さんの名前を出さない、B太くに悪い印象を持たせないようにするという配慮は、児童の感情やプライバシーを尊重する姿勢が垣間見えます。
- B太くんの背景を理解しようとする:** B太くんがなぜ他の児童のお弁当のおかずを取ってしまうのか、その背後にある原因や背景を理解しようとする姿勢は重要です。
- 保護者との連携:** B太くんの家庭の状況や食事についての情報は、問題の本質的な理解や適切な対応策を考えるために必要です。そのため、保護者との連携を取ることは適切です。
- 学校内での情報共有:** 学年主任や校長・教頭との情報共有は、学校全体での問題解決やサポートを効果的に行うために重要です。

このような対応を考えることで、児童の中に潜んでいる問題や悩みを解決するための基盤を築くことができます。綿密に計画されており、実行する際には児童の安全や心のケアを常に優先することが重要ですが、その点を念頭に置けば非常に良いアプローチだと思います。

30



ありがとうございます。



どういたしまして。教員採用試験の準備や面接、そして将来の教職生活において、どのようなサポートや情報が必要であれば、いつでもご相談ください。A子さんやB太くんのような児童たちのために、頑張っているあなたを応援しています。試験も頑張ってくださいね！

24時間何度でも遠慮することなく  
「場面指導」の練習が可能。  
合格近し！

31

## 生成AIの活用の注意点

32

### ①ファクトチェックが重要

**誤り**が含まれる可能性有り



正しい情報なのかどうかについて  
自身で確認

z

### AIの回答を批判的に修正する力

- 対象分野に関する一定の知識
- 対象分野に関する自らの問題意識
- 真偽を判断する能力

が必要

34

### ②著作権について

生成系AIが情報を収集する過程において、著作権を侵害している**可能性**がある（あやしい）

可能性...あやしい理由...  
AIが生成時に「参照した情報」が不明なので、判断できない

### 実際に問題になるのか？

- ChatGPTやGoogle Geminiは、元の情報のままの出力はしない
- 大学での学びに限定することで、クリアすることができる

## 改正著作権法 第35条

改正著作権法第35条は、「学校その他の教育機関」で「教育を担任する者」と「授業を受ける者」に対して、「授業の過程」で著作物を無許諾・無償で複製すること、**無許諾・無償又は補償金で公衆送信（「授業目的公衆送信」）**すること、無許諾・無償で公に伝達することを認めています。ただし、著作権者の利益を不当に害することとなる場合は、この限りではありません。

37

### 制度の意義① 著作物等の教育利用におけるクリエイション・エコシステム

- 非営利の教育活動であっても、コンテンツのコピーや送信をされると書籍や論文などの売上げにも影響。
- 作家や作曲家などのクリエイターは、**創作時に汗をかき、創作物の対価により次の創作を行う。**適切な対価還元により**創作が活性化され、質の高いコンテンツが生まれ出される。**
- これを教育現場で教材等に活用することで、**教育の質の向上が図られるという好循環**につながる。



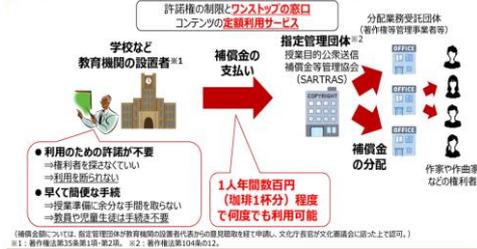
我が国の文化・社会経済の発展

※ 補償金額については、**法改正の際の附帯決議において「妥当な水準」に設定すること**とされている。  
 ※ 文化庁が定める認可基準においては、営利事業等とは異なる特性への配慮や、教育機関の種別等に応じた著作物利用の現状とニーズの発達しなごに照らし、額の水準を判断することとしている。

38

### 制度の意義② 教育向けのコンテンツのサブスクリプションサービス

- あらゆる種類の著作物利用についてワンストップの指定管理団体を通じ権利の一括処理が可能に。
- 無断利用を止められる「許諾権」を制限することにより、遠隔教育等での著作物等の利用を促進し、教育などの未来への投資に生かす。
- 一方、作家や作曲家などクリエイターへの対価還元により**次の創作を促す。**



※1: 補償金額については、指定管理団体が教育機関の設置者代表から同意期限を経て申請し、文化庁長官が文化審議会に諮った上で認可。  
 ※2: 著作権法第35条第1項・第2項、※3: 著作権法第104条の12。

39

### 補償金が必要な場合

対面授業で使用する資料として印刷・配布する場合、対面授業で使用した資料や講義映像を遠隔合同授業など（同時中継）で他の会場に送信する場合**以外**の公衆送信全て



※1: 補償金額については、指定管理団体が教育機関の設置者代表から同意期限を経て申請し、文化庁長官が文化審議会に諮った上で認可。  
 ※2: 著作権法第35条第1項・第2項、※3: 著作権法第104条の12。

40

## EUのAI規制法案

○2025年にAI規制法案の見込み  
 （日本も同様の対応の予定）

○AIが生成時に「**参照した情報**」を**確認可能**になる予定

## ③情報漏洩について

AIへの質問(プロンプト)への入力  
 注意事項

未発表の論文、研究成果、入試に関する情報、機密情報、個人情報等は入力しないこと

## 教員のすべきこと

- ① 課題や試験についてAIの回答レベルを把握
- ② 授業や課題ごとに、AI利用についての自分のスタンスを確立
- ③ 到達目標や学ぶ事の意義について学生に周知
- ④ AIの活用能力を学生に育てる視点

43

## ■ 確認すべき資料 (webからダウンロード可)



45

## プレゼンテーションの準備

- 1 生成AIの活用アイデアを決定
  - ① 学生が生成AIを活用する場面
  - ② 教員が生成AIを活用する場面
- 2 AIを活用して内容の質を向上
- 3 発表5分、質問1分

47

## グループワーク

1班	国際医療福祉大学	内川 義和
	西日本教育医療専門学校	井手 浩一
	吉田学園医療歯科専門学校	佐久間 愛
	新潟薬科大学附属医療技術専門学校	小野 由希子



2班	札幌看護医療専門学校	大西 淑子
	愛知淑徳大学	望月 浩志
	静岡福祉医療専門学校	太田 陸
	神戸総合医療専門学校	荒木 渚



3班	福岡国際医療福祉大学	松藤佳名子
	北里大学	榊原 七重
	専門学校日本医科学大学校	赤石 真紀
	国際医療福祉大学	今中 楓菜
	帝京大学	新井 慎司



4班	名古屋医専	加藤 権治
	大阪医療福祉専門学校	齋藤 真之介
	吉田学園医療歯科専門学校	佐藤 幸恵
	国際医療福祉大学	漆原 美希



5班	川崎医療福祉大学	林 泰子
	仙台医健・スポーツ専門学校	畑山 りお
	新潟薬科大学附属医療技術専門学校	入澤 真美
	国際医療福祉大学	高德 由依



6班	神戸総合医療専門学校	山本 雅美
	大阪人間科学大学	柘田 浩三
	京都医健専門学校	川上 真吾
	仙台医健・スポーツ専門学校	遠藤 舞



7班	北里大学	藤村 芙佐子
	西日本教育医療専門学校	内田 昌樹
	国際医療福祉大学	今中 楓菜
	仙台医健・スポーツ専門学校	江田 和紗



8班	静岡福祉医療専門学校	鈴木 ほまれ
	国際医療福祉大学	鈴木 賢治
	東京医薬看護専門学校	小川 久実
	札幌看護医療専門学校	間野 和幸



9班	国際医療福祉大学	岡野 真弓
	東京医薬看護専門学校	露無 陽子
	新潟薬科大学附属医療技術専門学校	板垣 美穂
	日本医歯薬専門学校	藤戸 茜



# グループ発表スライド

第17回全国視能訓練士学校協会 教員研修会  
2024.8.21(水)-22(木)/名古屋医専

演習テーマ： 学生および教員が生成AIを活用する場面を想定し  
実際に生成AIを活用して課題解決方法を検討する

演習課題： 臨地実習におけるAI活用による課題解決  
～困難な場면을AI活用で乗り越える方法～

<1班> 佐久間 愛 / 吉田学園医療歯科専門学校  
小野 由希子 / 新潟薬科大学附属医療技術専門学校  
内川 義和 / 国際医療福祉大学  
井手 浩一 / 西日本教育医療専門学校

## <演習目的>

- ✓ 臨地実習の際に、実際に実習生が困難を感じた事例に対応し  
問題解決に導くために、生成AIを活用して、解決方法の概要や  
手順、具体例についてまとめる（スライド作成する）

## <方法>

- ✓ 生成AIに資料を作成させるためのプロンプトを書くために、
  - ① 困難事例エピソード（情報/リソース）と利用法についてのイメージについて文章化する
  - ② 困難事例の例（種類）を挙げる
  - ③ 解決方法の例を挙げる
  - ④ 生成AI（今回はChatGPT4o）を使用する

## <結果> ※赤枠が生成AIにより作成されたスライド

<b>AIの力を実習に活かす</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ AIがどのように臨地実習中の課題をサポートできるかの簡単な紹介。</li><li>・ 効果的な情報収集、スキル向上、コミュニケーション改善など。</li></ul>	<b>質問や不明点の解消</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 実習中の疑問点に対してAIに質問して即座に解決。</li><li>・ 例: 斜視検査手法の確認、症例の診断推定。</li></ul>
---	---

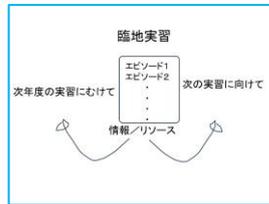
## <結果> ※赤枠が生成AIにより作成されたスライド

<b>疑似症例での練習</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 実際の患者対応前にAIで疑似症例を使って練習。</li><li>・ 例: 斜視患者の対応シミュレーション。</li></ul>	<b>まとめ</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ AIは臨地実習中の困難な場面で強力なサポートツール。</li><li>・ 効果的に活用することで、実習をより充実させることが可能。</li></ul>
---	--

## <課題設定の背景>

- ✓ 生成AIが利活用できる教育上の課題について意見交換した
- ✓ 以下の項目について、利活用の可能性を検討した
  - ① 専門知識や専門技術に関する指導および自己学習教材
  - ② 就職活動における履歴書作成、面接指導
  - ③ 臨地実習の際に、実際に実習生が困難を感じた事例への対応
- ✓ このうち、現状で対応が難しいと思われた項目③について、  
今回の演習課題として取り上げることとした
- ③ **臨地実習の際に、実際に実習生が困難を感じた事例への対応**

## <結果> ※赤枠が生成AIにより作成されたスライド



各実習生から、困難事例のエピソードについて  
情報/リソースとして収集し、その解決対応や  
解決方法について生成AIから回答を得る

- ✓ 実習生は、次の実習に向けて利活用する
- ✓ 教員は、次年度の実習に向けて指導材料として  
活用する

仕組みの概略図のAI作成を試みるものの、  
適当な回答が得られず、作成できなかった  
(左図は発表者の手書きイメージ)

プロンプトの作成が適当でない/難しい

## <結果> ※赤枠が生成AIにより作成されたスライド

<b>実習関連資料の検索</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ AIを活用して、関連する文献やガイドラインを迅速に検索。</li><li>・ 例: 手技の手順書や最新ガイドラインの検索。</li></ul>	<b>コミュニケーションサポート</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 難しいやり取りやタイミングでの適切な質問方法の提案。</li><li>・ 例: 忙しい指導者に最適なタイミングで質問する方法。</li></ul>
--	--

## <考察>

- ✓ 生成AIを活用することにより、いろいろなアイデアと材料を得ることができる（予期していなかった回答も含めて）
- ✓ プロンプトの作成を検討する作業自体が、問題の整理や論点の絞り込みに繋がることを実体験できた
- ✓ 生成AIを活用するためのリテラシーの向上が必要である

# 生成AIの活用

## グループ2

札幌看護医療専門学校 大西淑子  
神戸総合医療専門学校 荒木 渚  
静岡福祉医療専門学校 太田 陸  
愛知淑徳大学 望月浩志

# 学生が活用する場面

## 医療面接の練習

### 困りごと

- ・ 臨地実習やOSCEに向けた医療面接の練習が困難。  
実践を伴わない学習のみではスキルが身につかない。  
画一的な模擬患者についての練習しかできない。  
対模擬患者で実施する場合は患者役の教育が必要。

### 解決できること

- ・ 学習者の発言に対して臨機応変な回答が得られる。
- ・ 自己学習が可能。
- ・ 患者役の教育が必要ない。

## 医療面接の練習\_実際の生成AIの回答

The screenshot shows a dialogue between a student and an AI doctor. The student asks about their diabetes diagnosis and vision changes. The AI doctor provides a detailed response, including a check of HbA1c levels (7.8%), a history of diabetes (10 years), and a discussion on vision changes, suggesting a recent eye exam and a 1-month follow-up.

## 医療面接の練習\_実際の生成AIの回答

The screenshot shows AI advice for a medical interview. It suggests asking the patient about their symptoms, medical history, and lifestyle. It also provides a list of questions to ask, such as 'What are your symptoms?' and 'How long have you had this?'.

## 覚えにくい項目の語呂作成

### 困りごと

- ・ 学生が定期試験や国家試験で単語などを覚えることに苦戦している。

### 解決できること

- ・ 語呂によって単語などを記憶しやすくなる。

## 語呂作成\_実際の生成AIの回答

The screenshot shows two columns of mnemonics for medical terms. The first column lists various drugs and their mnemonics, such as 'プロスタグランジン類' (Prostaglandin analogs) and 'β遮断薬' (Beta-blockers). The second column provides a more detailed mnemonic for the same categories, including 'プロスタグランジン類' and 'β遮断薬'.

## 教員が活用する場面

## 試験の採点（特に記述式）

### 困りごと

- 記述式の採点で採点基準に揺れが生じてしまうことがある。

### 解決できること

- すべての答案について、同一基準で採点ができる。
- 大量の答案を短時間で採点できる。

## 試験の採点\_実際の生成AIの回答

The image shows two screenshots of AI-generated text. The left screenshot is a response to a question about marking descriptive reports, mentioning that the AI can mark based on a consistent standard and handle large volumes of answers quickly. The right screenshot shows a detailed evaluation of a report, listing criteria such as '今日の高気温' (today's high temperature), '最低気温' (minimum temperature), and '不快指数' (discomfort index), and providing a score for each.

## 臨地実習の学生配置

### 困りごと

- 施設ごとと受入期間により人数が異なったり、施設への通学所要時間を考慮する必要があるため、配置決定に手間がかかる。

### 解決できること

- 各施設の住所やおおまかな学生の自宅住所、各施設の受入人数、同じ施設に2度実習にいかないことなどの条件づけをおこなうことで短時間で配置案を作ることができる。
- 最終的には微調整が必要と思われる。

ご清聴いただきありがとうございます

## 第17回視能訓練士教員研修

3班

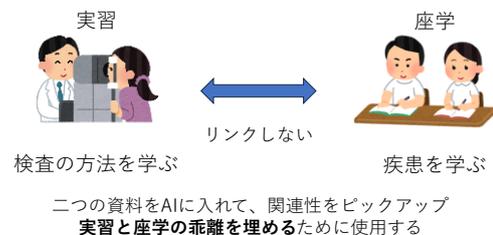
松藤 佳名子（福岡国際医療福祉大学）

榎原 七重（北里大学）

赤石 真紀（専門学校日本医科学大学校）

新井 慎司（帝京大学）

### ①学生が生成AIを活用する場面



### ①学生が生成AIを活用する場面

#### グループワーク

和気あいあいと行うグループもあれば、沈黙してしまうグループも。

話し合うためのとっかかりをAIに担ってもらう

- チーム医療演習ではなかなか視能訓練士の出番がない視能訓練士の役割は何か考えるきっかけ



### ②教員が生成AIを活用する場面

#### 講義資料のチェック、疑問点はないか

資料に誤りはないか確認してもらう（誤字脱字など）

教員間では知識がある分、学生がどこを疑問に感じるかAIに専門的な知識が備わっていないのを逆手に取り、単純に疑問に思うところを聞き、資料の充実を図る

## ②教員（学生も）が生成AIを活用する場面

### 卒業研究での使用

テーマを決めるためのアイデア出し

既報を集め、何を測定しているか、どんな新しいことができるか

倫理書類などの文書を要約する

## 近い未来に可能??

### AIに患者役をしてもらう

大学では基礎、臨地実習で応用（ケースバイケース）を学ぶ患者さんとの対話をしながら検査を行う方法を学内実習で習得するのは難しい

ある疾患の患者を教員が設定し、学生に対応してもらう

### 問題

現在のAIではさまざまな患者の訴えまでは再現できない??  
画像の生成が不可能??



## 近い未来に可能??

視力1.0で白内障がある患者  
見え方のイメージを作成してください→

Chat gpt, gemini, copilot  
全部試すも上手くいかない。。。



まだまだAIでは対応できない部分もある

## ②教員が生成AIを活用する場面

### 就職先の情報収集

病院のことなら分かるが、近年はそれ以外の企業に就職する学生も

一般的な就職活動の流れ、学生が希望する分野の情報収集

学生が希望する条件を入れれば、合致する就職先の候補を挙げてくれるようになると有用だが、現状ではそこまでは困難

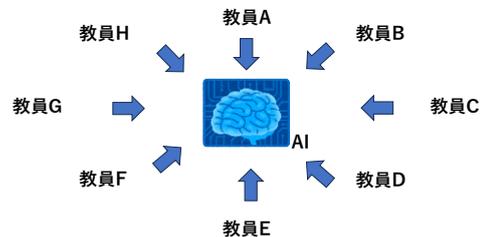
## 近い未来に可能??

外転神経麻痺のヘス赤線試験の結果を画像で表示してください

申し訳ありませんが、特定の医療画像を生成することはできません。ただし、ヘス赤線試験（Hess chart test）について簡単に説明し、どのような結果が外転神経麻痺の場合に見られるかを説明することは可能です。

画像を学ばせれば、生成も可能??

## 近い未来に可能??



実際の症例や論文などを学ばせ、学生が臨機応変に対応できるように訓練

## 第17回視能訓練士学校協会 教員研修会

### 教員が生成AIを活用する場面

### 学生が生成AIを活用する場面

4班

漆原 美希(国際医療福祉大学)  
加藤 権治(名古屋医専)  
佐藤 幸恵(吉田学園医療歯科専門学校)  
齋藤 真之介(大阪医療福祉専門学校)

## 教員が生成AIを活用する場面

プレゼンテーション資料の土台を作ってもらう  
分野指定した問題作成し問題を精査する  
OSCE患者設定をしてシナリオを作ってもらう

## 学生が生成AIを活用する場面

患者設定を指示し医療面接を生成AIで実施  
履歴書等で必要な自己PRを探る

### 視野検査の結果の解釈

- 正常な視野
- - 正常な視野のパターン
- 異常な視野
- - 異常所見の例
- - 疾患との関連 (緑内障、脳腫瘍、網膜疾患など)

自分  
教員が生成AIを活用するイメージイラストをください

Copilot  
I'll try to create that.

### 教員が生成AIを活用する場面

プレゼンテーション資料の土台を作ってもらおう

分野指定した問題作成し問題を精査する

OSCE患者設定をしてシナリオを作ってもらおう

問題1  
糖尿病網膜症の初期段階で最も特徴的な病変はどれですか？

1. 網膜剥離
2. 毛細血管瘤
3. 硝子体出血
4. 黄斑変性
5. 網膜動脈閉塞

正解: 2. 毛細血管瘤

解説:

- 1. 網膜剥離: 糖尿病網膜症が進行した場合に見られることがあるが、初期段階ではない。
- 2. 毛細血管瘤: 糖尿病網膜症の初期に特徴的に現れる病変。網膜の微小血管の壁が弱くなり、小さな膨らみ(瘤)が形成される。これが糖尿病網膜症の初期症状の一つです。
- 3. 硝子体出血: 増進性糖尿病網膜症で新生血管が破裂することにより起こることが、初期段階の病変ではない。

問題5  
糖尿病網膜症の進行に伴う主要な合併症として最も適切なものはどれですか？

1. 角膜炎
2. 網膜裂孔
3. 硝子体出血
4. 虹彩炎
5. 眼軸下垂

正解: 3. 硝子体出血

解説:

- 1. 角膜炎: 角膜炎の問題であり、糖尿病網膜症の進行による合併症ではありません。
- 2. 網膜裂孔: 網膜に裂け目が生じる状態ですが、糖尿病網膜症の進行に特徴的な合併症ではありません。
- 3. 硝子体出血: 増進性糖尿病網膜症において、新生血管が破裂して硝子体内に出血が生じることがあり、主要な合併症の一つです。視力に大きな影響を与える可能性があります。
- 4. 虹彩炎: 虹彩に炎症が生じる状態ですが、糖尿病網膜症の直接的な合併症ではありません。
- 5. 眼軸下垂: 眼軸が下がる状態であり、糖尿病網膜症とは無関係の問題です。

これらの問題は、糖尿病網膜症の進行に伴う主要な合併症として最も適切なものはどれですか？

### 教員が生成AIを活用する場面

プレゼンテーション資料の土台を作ってもらおう

分野指定した問題作成し問題を精査する

OSCE患者設定をしてシナリオを作ってもらおう

いつから目がぼやけますか？

ここ数ヶ月前からぼやけるようになりました。特に、遠くの物が見えなくなってきたと感じています。

近くものははっきりと見えますか？

近くものは比較的はっきりと見えます。ただ、長時間近く作業をしていると目が疲れて、少しぼやけることがあります。

メガネをお持ちですか？

はい、メガネは持っています。普段から使用しているのですが、最近はそれでもぼやけることが増えてきました。特に、遠くの物を見ようとするときに問題があるようです。

今回の会話を評価してください。

### 学生が生成AIを活用する場面

- 患者設定を指示し医療面接を生成AIで実施
- 履歴書等で必要な自己PRを探る

メモリを更新しました  
 了解しました。それでは、札幌医科大学病院ならではの質問を考えますね。以下の質問に挑戦してみてください。

**札幌医科大学病院特有の質問例**

1. 札幌医科大学病院は地域医療に大きく貢献していますが、地域医療の中で視能訓練士としてどのように役立ちたいと考えていますか？
2. 札幌医科大学病院の視能訓練士として、患者さんやその家族とのコミュニケーションで心がけたいことは何ですか？
3. 大学病院として最先端の医療技術を取り入れている当院で、どのように自分のスキルを向上させたいと考えていますか？
4. 当院では多職種連携が重要視されていますが、他の医療スタッフとの連携どのように進めたいと考えていますか？
5. 札幌医科大学病院での研修や教育プログラムに期待することはありますか？

これらの質問に答えてください。回答後にフィードバックをお渡しします。準備ができたら、始めましょう！

## 学生が生成AIを活用する場面

- ・患者設定を指示し医療面接を生成AIで実施
- ・履歴書等で必要な自己PRを探る



### 自己PR

私の強みは、【具体的なスキルや特長】と、【これまでの経験】にあります。特に、【専門分野や得意な仕事】において、【具体的な成果や実績】を上げてきました。例えば、【具体的なプロジェクトや業務内容】に取り組み、【具体的な結果や評価】を得ることができました。

また、【自分の特性や価値観】を大切に、チームでの協力やコミュニケーションを通じて、【どのような貢献ができるか】を意識しています。私の【スキルや経験】を活かし、貴社で【どのように役立ちたいか】を実現していきたいと考えています。

具体的な内容を反映させるために、以下の質問に答えていただくとより適切な自己PRを作成できます：

1. あなたの強みやスキルは何ですか？
2. これまでの仕事やプロジェクトで達成した成果は何ですか？
3. 特に力を入れている分野や興味がある分野はありますか？
4. あなたが貢献できると思う具体的な方法やアプローチは何ですか？

- 新潟薬科大学附属医療技術専門学校 入澤 真美  
 仙台医健・スポーツ専門学校 畑山 りお  
 国際医療福祉大学 高徳 由依  
 川崎医療福祉大学 林 泰子

## 生成AIの教育利用について

### ベネッセコーポレーション「生成AIの利用に関する調査」2024

対象：小学3年生から小学6年生とその保護者1,032組  
 方法：アンケート調査



### 各世代の特徴

世代ごとにデジタルとアナログの親しみやすさ、価値観などが異なる

世代	年代	デジタル媒体	アナログ媒体	価値観	学習意欲	学習方法
教員	X世代 1960年代後半～1970年代後半	インターネットやスマホを利用するが、デジタル移行は遅め	書籍、雑誌、新聞などが中心	自己実現、仕事と家庭のバランス、安定志向	職業訓練や専門知識への意欲が高い	伝統的な授業形式、自己学習
教員	Y世代 (ミレニアル世代) 1980年代～1990年代半ば	インターネット、SNS、スマホなどデジタルに精通	書籍や紙媒体も利用するが、デジタル優先	自己成長、ダイバーシティやライフスタイルの重視	キャリアアップやスキル習得への高い関心	オンラインコースや自己主導の学習
教員	Z世代 学生 1990年代後半～2010年代初頭	SNS、YouTube、スマホアプリ、動画プラットフォーム	アナログ媒体にはほとんど依存しない	環境問題や社会正義、自己表現に対する関心が高い	インスタントな学習ツールやスキルアップに興味	オンライン動画、短時間で効率的な学習方法
次世代の学生	α世代 2010年代以降	スマホ、タブレット、AI、VR/AR、教育アプリが身近	アナログ媒体にはほぼ接触しない	デジタルネイティブで、テクノロジーに依存	ゲーム化された学習やインタラクティブな学習を好む	VR、AIツール、インタラクティブなデジタル学習

## 生成AIの活用アイデア

### グループで話し合った内容

(Googleドキュメントを利用して情報共有した)

- ① 学生が生成AIを活用する場面
  - ・ イベントでの出し物や催し物がなかなか出ない。
    - 詳細な部分をAIでアイデアを出す。
    - 地域の情報検索などで訪れる内容
    - 季節感に合わせた内容
  - ・ 授業でまとめた内容をまとめる
    - 箇条書きの整理
    - 整理するときにまとめるノート作り
    - フォト等の学習の活用
    - 自分の自主的に活用する
      - 自分の理解度に合わせて検索する。
      - 確認問題を生成する。
  - ・ 専門用語の意味の理解に活用する。
    - 生成AIを用いて学生が難しい、疑問点や理解不足なことに対する問題解決能力を養うツールとして活用する。
- ② 教員が生成AIを活用する場面
  - ・ 資料作成
    - 調べた作成というより生成AIを使って作成する
  - ・ 試験問題作成
  - ・ 学生指導
    - 自分の考えや発想にないことを問いつけることによって、他の考え方を知らない学生に引き出しへの対応。
  - ・ 学生教育
    - 文章や文字での理解が難しい学生に対し、図や動画を生成して説明すると理解しやすくなりますが、自身の作成にかかる費用が負担になる。これを生成AIで代用できれば負担が上がる。
    - 学習中の理解度のデータ生成に活用する。
    - 学習中の理解度のデータ生成などを活用することによって、まだ理解に苦しんでいる学習者の対応や学習の進捗を把握する。
    - 学生自身の理解度を高めるための補助に活用する。
    - 生成AIをツールとして、学生が質問（医療関係）する練習に活用する。
    - 模擬試験での医療練習



## ChatGPTのプロンプトに入力

以下の内容で、①学生が生成AIを活用する場合②教員が生成AIを活用する場合をそれぞれ項目ごとに記載し、表にまとめてください。  
①学生が生成AIを活用する場合  
イベントでの出し物や催し物のアイデアをAIで考える。  
詳細な部分もAIでアイデアを出す。  
地域の健康教室で話す内容を授業  
授業でわかりやすい表現内容  
授業でまとめる内容をまとめる  
教員の準備資料  
復習するときまとめるノート作り  
テスト前の学習の応用  
自分の自主勉強に活用する  
自分の理解度に合わせて勉強する。  
確認問題を作成する。  
専門用語の理解を深めるに活用する。  
生成AIを用いて学習が難しい、疑問点や理解不足のことに対する問題解決能力を磨くツールとして活用する。

②教員が生成AIを活用する場合  
準備作成  
調べた内容というより生成AIを使って作成する。  
試験問題作成  
学生を誘  
自分の考えや発想がないことを思い合わせるによって、他の考え方を  
知る。  
自分がない引き出しへの対応。  
学生を誘  
文章や文字での理解が難しい学生に対し、図や動画を作成して説明すると  
理解につながりやすいが、教員の作成にかかる労力が負担となる。これを  
生成AIで作成できれば負担が少なくなる。  
実習での模擬患者のデータ作成に活用する。  
生成AIに模擬患者の行動パターンなどを質問することによって、それぞれにあ  
った質問や提案などの回答が得られる。  
学生の思考力の整理するための補助に利用。  
生成AIを参照して、学習が難しい(理解困難)する学習者に活用する。  
試験問題での模擬患者

5

## ChatGPTの回答結果 8項目に振り分けられた表が一瞬で完成した！

項目	学生が生成AIを活用する場合	教員が生成AIを活用する場合
① アイデアの生成	イベントでの出し物や催し物のアイデアをAIで考える	書籍作成でAIを使って発想を得る
② コンテンツの作成	地域の健康教室で話す内容を考え、わかりやすい表現にする	図や動画をAIで作成し、学生の理解を助ける
③ 資料作成	授業や発表の資料をまとめる	試験問題の作成にAIを使用
④ 復習と学習の支援	復習ノートを作成し、テスト前の応用学習に活用する	学生の思考力を整理するための補助に利用
⑤ 個別学習のサポート	自分の理解度に合わせて勉強し、専門用語の理解を助ける	学生の個別ニーズに合わせた説明や注意点をAIで提供
⑥ 問題解決能力の向上	疑問点や理解不足なことをAIに質問し、解決能力を養う	学生面談時に他の考え方を知らぬための質問に利用
⑦ 模試や練習の作成	模試問題や自主勉強用の資料もAIで作成	実習での模擬患者データや面接練習でAIを活用
⑧ 創造性と発想の拡大	イベントや学習内容の創造的なアイデアを生成	自分がない発想や引き出しもAIで補充

## グループで話し合い回答結果を推敲 3項目にまとめ、一部分類を変更した。

項目	学生が生成AIを活用する場合	教員が生成AIを活用する場合
① アイデアの生成	イベントでの出し物や催し物のアイデアをAIで考える	書籍作成でAIを使って発想を得る
② コンテンツの作成	地域の健康教室で話す内容を考え、わかりやすい表現にする	図や動画をAIで作成し、学生の理解を助ける→②へ
③ 資料作成	授業や発表の資料をまとめる	試験問題の作成にAIを使用
④ 復習と学習の支援	復習ノートを作成し、テスト前の応用学習に活用する	学生の思考力を整理するための補助に利用
⑤ 個別学習のサポート	自分の理解度に合わせて勉強し、専門用語の理解を助ける	学生の個別ニーズに合わせた説明や注意点をAIで提供
⑥ 問題解決能力の向上	疑問点や理解不足なことをAIに質問し、解決能力を養う	学生面談時に他の考え方を知らぬための質問に利用
⑦ 模試や練習の作成	模試問題や自主勉強用の資料もAIで作成	実習での模擬患者データや面接練習でAIを活用→②へ
⑧ 創造性と発想の拡大	イベントや学習内容の創造的なアイデアを生成	自分がない発想や引き出しもAIで補充

## 表を整えると...

項目	学生が生成AIを活用する場合	教員が生成AIを活用する場合
① 創造性と発想の拡大	・イベントでの出し物や催し物のアイデアをAIで考える ・地域の健康教室で話す内容を考え、わかりやすい表現にする ・学習内容の創造的なアイデアを生成	・自分がない発想や引き出しもAIで補充 ・書籍作成でAIを使って発想を得る
② 資料作成	・授業や発表の資料をまとめる	・試験問題の作成にAIを使用 ・図や動画をAIで作成し、学生の理解を助ける ・実習での模擬患者データや面接練習でAIを活用
③ 学習の支援	・復習ノートを作成し、テスト前の応用学習に活用する ・自分の理解度に合わせて勉強し、専門用語の理解を助ける ・疑問点や理解不足なことをAIに質問し、解決能力を養う ・模試問題や自主勉強用の資料もAIで作成	・学生の思考力を整理するための補助に利用 ・学生の個別ニーズに合わせた説明や注意点をAIで提供 ・学生面談時に他の考え方を知らぬための質問に利用

生成AIは思考のプロセスを手助けし飛躍させてくれる非常に便利なツールであるが、  
結果の最終確認は自身で行う必要があると実感した。

生成AIをうまく活用すれば、効率よく思考の整理を行うことができることが分かった。

8

## 生成AIを用いた学習支援の利点

- 生成AIによる学習の個別化
  - ▶ 学生のニーズやペースに合わせた学習内容を提供し、効率的な学習支援ができる。
- アクセス性の向上
  - ▶ 24時間いつでも利用可能で、教材や情報にすぐにアクセスできる。
- 安全性の確保
  - ▶ 安全な環境で理解を深めるサポートができるようになり、問題解決能力を磨くことができる。

51

## 生成AIを用いた学習支援の課題

- 依存のリスク
  - ▶ 学生が生成AIに頼りすぎて、自発的に考える力が弱まる可能性がある。
- 正確性の問題
  - ▶ 生成される情報が必ずしも正確ではなく、誤情報が含まれるリスクがある。
- 倫理的な問題
  - ▶ 不正行為や著作権侵害につながる可能性があるため、教育現場での適切な使い方の指導が必要である。

批判的に俯瞰してみる習慣をつけることが必要

52

## 第17回教員研修会 6班

神戸総合医療専門学校  
京都医健専門学校  
仙台医健・スポーツ専門学校  
大阪人間科学大学

山本雅美  
川上真吾  
遠藤 舞  
榊田浩三

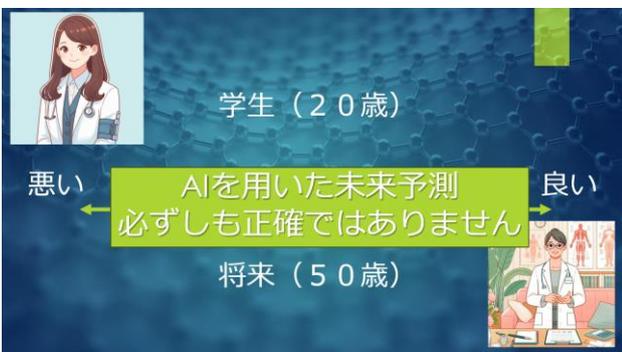
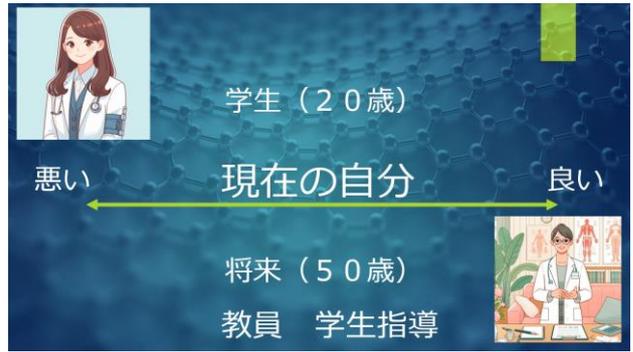
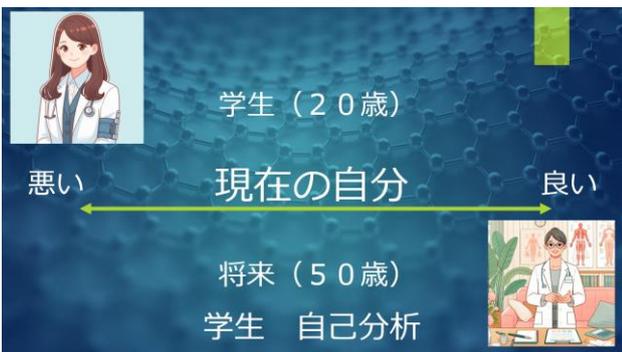
①学生が生成AIを活用する場合

②教員が生成AIを活用する場合

面白いアイデア

# AIを使った自分の未来予測

## 学生指導



## 生成AIの活用

7班

藤村 美佐子（北里大学）

内田 昌樹（西日本教育医療専門学校）

江田 和紗（仙台医健・スポーツ専門学校）

今中 楓菜（国際医療福祉大学）

## ① 学生が生成AIを活用する場面



- ・ 臨床実習での患者への対応練習  
Ex) 問診の仕方を練習する (ディベート機能)
- ・ 就職活動における面接練習  
Ex) 施設の規模に合わせた練習 (ディベート機能)
- ・ 研究やレポート作成時の論文検索
- ・ 教科書の要約
- ・ 語呂の作成  
Ex) 薬の種類や名称などに。曲を作るのも良い?

## ・ 臨床実習での患者への対応練習

Ex) 問診の仕方を練習する (ディベート機能)

### 患者:

年齢: 62歳

性別: 男性

主訴: 最近、右目がぼやけて見えることが増え、特に夜間の運転中に困っている。明るい光がまぶしく感じることもあり、生活に支障が出始めたため、眼科を受診しました。

どうぞ、問診を始めてください。



## ② 教員が生成AIを活用する場面



- ・ 試験問題の作成  
Ex) 定期試験や国家試験の問題作成に利用  
作成された解説が正しいか検討させることもできる
- ・ 症例検討の作成  
Ex) 学生に症例検討を練習させる  
実習記録の書き方を学ばせることにも利用できる
- ・ 学生の理解度に合わせた説明の作成

## 生成AIの教育的活用 (初級編) グループワーク

グループ 8班

### ① 学生が生成AIを活用する場面

#### 講義の場面

- ・ **医療面接**
- ・ 口頭試験
- ・ 練習問題の作成
- ・ ノート作り、知識の整理
- ・ レポートの作成
- ・ 提出物の文書の添削

#### 臨床実習の場面

- ・ 実習記録の書き方
- ・ 提出物の文書の添削

#### 就職活動の場面

- ・ 面接練習
- ・ 小論文対策
- ・ 履歴書の添削

医療面接の練習をしたいので、眼科に診察した60歳の男性を演じてください。患者は右目の白内障を患っている状態を想定してください。

※ スクリプトを参照しました  
今度は、60歳の男性として、右目の白内障の患者を演じます。

患者: こんにちは、先生。最近、右目が少しぼやけて見えるようになりました。特に夜間運転が難しく、光がにじんで見えることが多くあります。左目は特に問題ないんですが、右目だけがなんだか遠くに感じます。

こんな感じでしょうか? 続きを進めてお持ちしております。  
👍 🗨️ 🗨️ 🗨️ 🗨️

ありがとうございます。伝え忘れていましたが、私は視能訓練士を目指している学生です。

※ スクリプトを参照しました  
ありがとうございます。視能訓練士を目指している学生としての視点で、面接の練習を続けましょう。何か特定の質問やアプローチを試したい場合は、教えてください。

ChatGPT にメッセージを送信する

ChatGPT の回答は正しいとは限りません。重要な情報は確認してください。

### ① 学生が生成AIを活用する場面

#### 医療面接の例

プロンプトへの入力内容

「視能訓練士の医療面接の練習をしたいので、眼科を受診した60歳の男性を演じてください。疾患は右眼の白内障で、細かな患者情報や主訴は、お任せいたします。」

ChatGPTとのやりとりを供覧します。

患者: こんにちは。最近、右目が見えるほうが悪くなりました。特に夜になると、光がにじんで見えることが多くです。

こんにちは。ありそうですね。見えにくいのは、徐々にですか?

患者: はい、そうです。ここしばらくで、少しずつ見えにくくなってきた気がします。

そうですね。これまで眼科でみてもらったことはありますか?

患者: 実は、眼科に行くのは今回が初めてなんです。以前は特に目に問題を感じたことがなかったのですが、定期的に検査を受けることもありませんでした。になって、やっと挑戦することになりました。

なるほど。光がにじむやぼやける以外の症状はありますか?

患者: 由には、特に痛みは感じません。ただ、時々右目が少し霞んで感じることがあります。と、細かい文字を読むときは右目で見て少し疲れる気がします。特に変わったことはないですね。

なるほど。普段は眼鏡やコンタクトレンズをお使いですか?

患者: はい、普段は遠近両用の眼鏡を使っています。コンタクトレンズは事があります。使いません。

ChatGPT にメッセージを送信する

ChatGPT の回答は正しいとは限りません。重要な情報は確認してください。

※ 途中を一部省略しています。

## ChatGPTによる医療面接の総評

- ① 全体的にはよくできていたと思いますが、いくつかの改善点を提案します。
- 質問の順序:** 「見えにくいのは、徐々にですか?」の質問は良いですが、その後「いつから症状を感じ始めたのか」と「症状の程度」を具体的に聞いてさらに詳細な情報が得られます。
  - 症状の具体化:** 「光がじむやぼやける以外の症状はありますか?」の質問は正しいですが、「右目だけでなく、左目の状態も確認する」といったアプローチがあるより含まれています。
  - 生活習慣の確認:** 高血圧についての質問は良いですが、他にも「生活習慣や食事についても教えてもらって、さらに理解が深まります」というような質問を追加すると、より患者の全体像を把握することができます。
  - 説明の追加:** 検査に入る前に、少しだけ検査の目的やどんなことをするのかを説明しておく、患者がリラックスしやすくなります。

これらの点を考慮しながら、面談を進めることでよりスムーズに進められると思います。

## ② 教員が生成AIを活用する場面

### 説明方法の確認の例

プロンプトへの入力内容

「近視について説明したいのですが「無調節状態の眼に平行光線が入射したとき網膜より前方に結像する屈折状態、または遠点が眼前の有限距離にある状態」という説明だとわかりにくいので、どのような説明の仕方にしたらよいでしょうか?対象は高校を卒業して間もない学生で、高校の頃に物理を受講していない、偏差値40ぐらいの学生です。パターンを5個ぐらい考えてください。」

ChatGPTとのやりとりを供覧します。

## ② 教員が生成AIを活用する場面

### 教育の場面

- **説明方法の確認**
- OSCEへの活用
- 配布資料の添削
- 教材の作成
- イメージ図の作成
- 試験問題の作成
- 外部実習前の

### 研究の場面

- 研究計画の相談
- 統計手法の相談

### 学生募集の場面

- 広報戦略の相談
- キャッチフレーズの作成
- ポスターの作成



全国視能訓練士学校協会 2024年度第17回教員研修会

## 生成AIを使用してみて...

- マイナスのイメージが払拭した。
- プロンプトの入力が難しい。→ 上手な入力の仕方を教えて欲しい。
- 学生に使用させる前にリテラシー教育が必要だと感じた。
- 性格がよく、すごく頭のいい友達とチャットしているイメージ。

## 生成AIの教育場面での活用

### 9グループ

- 露無陽子 (東京医薬看護専門学校)
- 板垣美穂 (新潟薬科大学附属医療技術専門学校)
- 藤戸 西 (日本歯薬専門学校)
- 岡野真弓 (国際医療福祉大学)

## 生成AIの教育場面での活用

カテゴリ	学生の活用例	教員の活用例
レポート	レポート作成支援	レポート添削・採点アシスト
書類作成	学外提出書類の添削	メール、書類のフォーマット作成 議事録作成 企画書の作成
問題作成	国家試験アレンジ問題の作成 ディスカッション用の問題作成	国家試験問題の傾向分析 試験問題のアイデア出し 成績等を反映したグループ分け
医療面接 シミュレーション	模擬患者に対する医療面接と指導ツールの作成	
その他		学生指導案、授業案の作成

## レポート

### 学生の活用例

レポート作成支援ツールとして活用する。  
誤字脱字、文章表現のチェックツールとして活用する。

### 教員の活用例

レポートの添削や採点のアシストとして活用する。  
チェックリストに基づいた客観的な評価 (採点根拠の提示) を行い、  
最終評価は、提示された採点根拠をもとに教員が行う。

## 書類作成

### 学生の活用例

学外提出書類（自己紹介書、履歴書など）の添削に活用する。  
生成AIを活用する前に、個別面談でキーワードを抽出する。  
その上で、学生の特性を反映した文章を作成する。  
誤字脱字、文章表現のチェックツールとして活用する。

### 教員の活用例

外部へのメール、書類のフォーマットを作成する。（保護者、実習施設など）  
議事録を作成する。  
オリエンテーションや行事の企画書を作成する。

## 問題作成

### 学生の活用例

生成AIを活用して問題を作り、  
問題の内容や妥当性をグループワークでディスカッションする。

### 教員の活用例

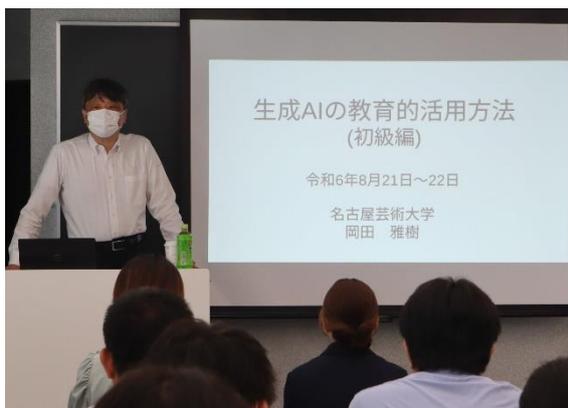
国家試験問題の傾向分析を行う。  
試験（模試・小テスト）の問題のアイデア出しを行う。  
成績等を反映したグループ分けを行う。

## 医療面接シミュレーション

模擬患者データを教員が作成し、それをchat GPTに読み込ませる。  
学生は視能訓練士役、chat GPTは患者役をし、医療面接を行う。  
面接過程の記録から、患者目線での感想や指導者目線での指摘をしてもらう。  
その内容をもとに、学生全員で振り返りを行う。  
最終的に教員が総括を行う。  
将来的には、口頭で医療面接の練習ができるようになるとうい。

\* 医療面接のみならず、就職活動の模擬面接にも応用可能

## 研修会風景



## 岡田先生への Q&A

Q：生成 AI のパイロット校の学生が、今後実際の教育の現場で活用していく見込みはありますか。

A：文科省による次のガイドラインに上がってくると思われるが、これまではパイロット校は積極的に使用すること、それ以外の学校は準備が整ったら使用して下さいという状態でした。これからは、スマホや PC に最初から生成 AI が入っているので使わないということがなくなる状況になり、小中高もそうですが大学は絶対に活用していくことになると考えます。

Q：生成 AI の使用時、情報公開なしの設定で使用した場合、生成 AI は学修を積み重ねていくのでしょうか。

A：AI は元々持っている情報と与えた情報の両方を使って推測し作っていきます。公開設定が OFF になっていないと、与えた情報とやりとりした内容が全て AI のデータベースに蓄積され使用されることとなります。OFF にしておくと、そこでのやり取りは一時的なやり取りのみで学習には使用されません。ON にして、やり取りをすればするほど賢くなり、全ての人に有益になります。ON・OFF を使い分けることが大切です。

Q：個人情報を探そうとして誰かが入れた情報も蓄積されますか。また、悪用される可能性はありますか。

A：今では AI は分別を学んでいるので出してこないのかもしれませんが、直接的なものは出してこないかもしれませんが、それにまつわるものを紐づけて説明時に別の文脈として使われることがあるかもしれないので注意が必要と考えます。

Q：入力の仕方にコツはありますか。

A：文脈をはっきりさせること、表示形式を明確にすることはした方が良いです。それにより返答内容が全く異なってきます。具体的には、わかりやすく、はっきり書いた方が良いです。文章の中に埋め込まれているのではなく、大事なことは区切ることも大切です。そして何をさせどのような形式の返答を求めるのかを明確にすることも大切です。やり取りをしていく中で文脈が変になっていくことがあります、その際は、新たなページでゼロからのやり取りをしていく方が良いです。

Q：学生に使用する際に押さえておくべきポイントはありますか。

A：AIは何のための道具であるかを理解させることが大切です。学生に使用させる際は、この研修で学んだAIの仕組みをきちんと教えた上で使用させていただきたいと考えています。さらにはどんな質問をするか、どんな指示をするか（プロンプト）が大切です。その技術の事をプロンプトエンジニアリングと言いますが、オンラインの講習もたくさんあり、活用するのもよいかと考えます。我々が理解していないと学生に身に着けさせることはできないと考えるので、教員もトレーニングしていただきたいです。

～最後に～

画像に関しては、短期間で非常に改善されていきますが、利用に際しての限界もご理解できたのでは考えます。とは言え、どんどん進化はしていくのでAIを使い続けていただくことを望みます。

賛助会員協賛企画 セミナー

2024/08/22 第17回教員研修会 全国視能訓練士学校協会 様

J&J  
Institute

お問い合わせはこちら



**e-ラーニングプログラム**  
視能訓練士を目指す学生のための  
コンタクトレンズ基礎知識

1. 無料で受講できるオンラインプログラム
2. コンタクトレンズに関する知識を網羅&テストで定着
3. 音声ガイド・アニメーションによる解説

©J&J Inc. 2024

**TOPCON Healthcare**  
SEEING EYE HEALTH DIFFERENTLY

全国視能訓練士学校協会  
第17回 教員研修会



**暗室不要！** あたらしい**視野**検査と**眼底**検査

無散瞳眼底カメラ  
NW500

2024/08/22  
(株) トプコンメディカルジャパン  
事業推進部 大島





#しゃべる測定機について  
お話します

視力測定 / レフケラ / ノンコン自動化へのご提案

↓

**効率化**をご提案 2024.08.22



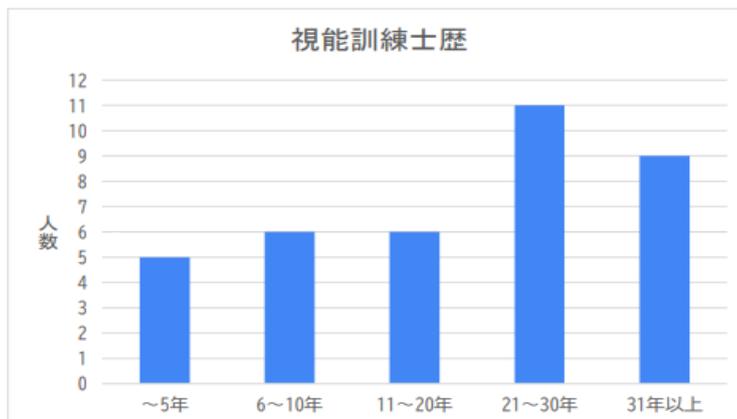
2024年8月22日

## 最新のコンタクトレンズケア事情

## 教員研修会アンケート結果

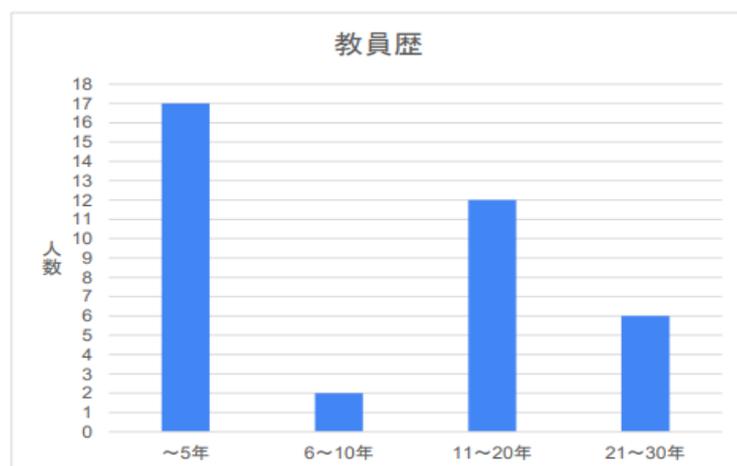
### 視能訓練士歴

～5年	5
6～10年	6
11～20年	6
21～30年	11
31年以上	9
計	37



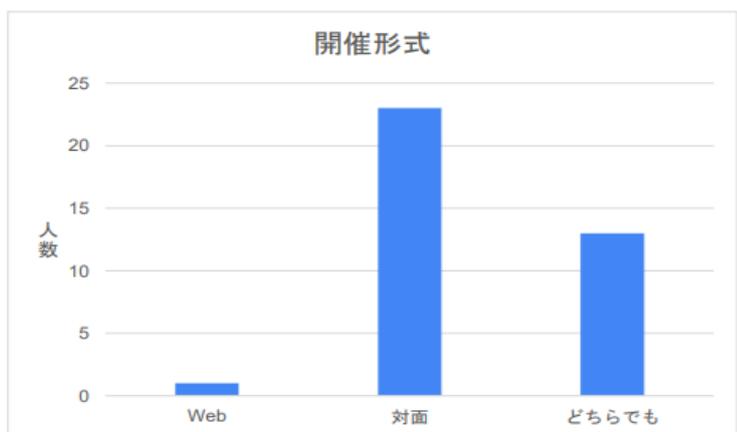
### 教員歴

～5年	17
6～10年	2
11～20年	12
21～30年	6
計	37



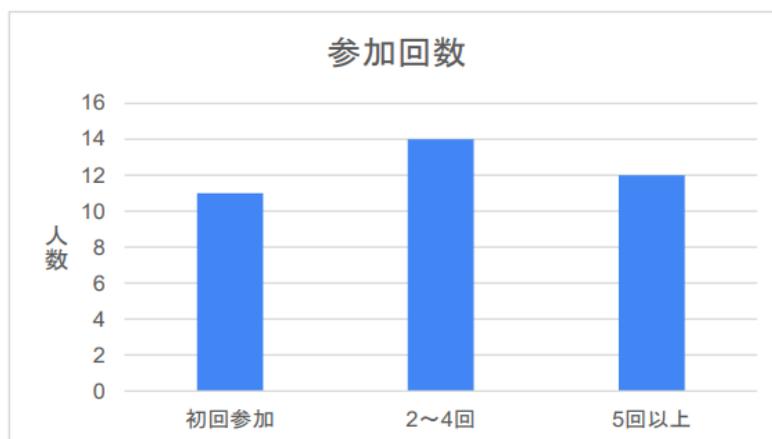
### 今後の開催形式のご希望

Web	1
対面	23
どちらでも	13
計	37



## 教員研修参加回数

初回参加	11
2～4回	14
5回以上	12
計	37



教員研修会の開催時期についてのご希望・ご意見があればご記入ください。（回答 14 件）

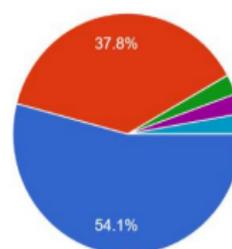
- ・ 春か秋 （1）
- ・ 今年度同時期 （10）
- ・ 土日開催 （1）
- ・ 10.11月 （1）
- ・ 入試やオープンキャンパスの時期以外 （1）

## 今回の研修の参加理由

37件の回答

研修テーマに興味があったから	20
自己研鑽のため	14
時期が良かったから	0
専任教員制度に必要なため	1
上長からの指示にて	1
その他	1
計	37

今回の教員研修の参加理由をお聞かせください。  
37件の回答

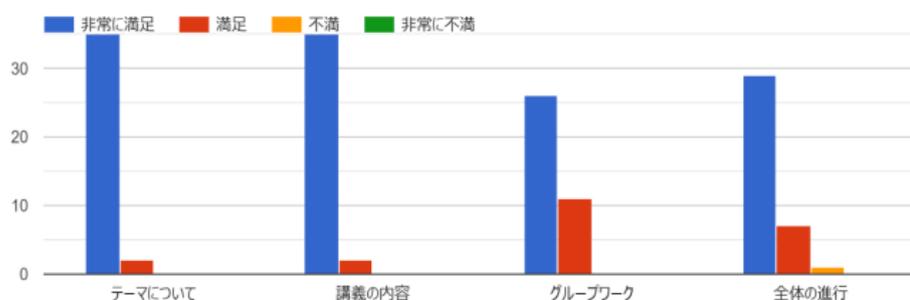


- 研修テーマに興味があったから
- 自己研鑽のため
- 時期が良かったから
- 専任教員制度に必要なため
- 上長からの指示にて

## 教育講演について

37件の回答

教育講演はいかがでしたか。

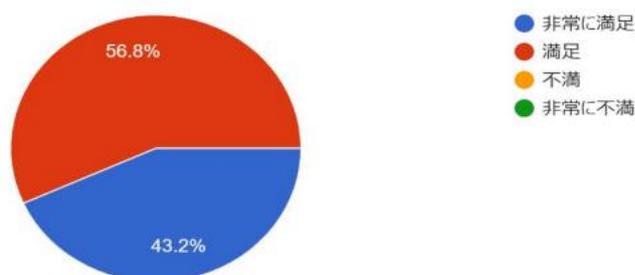


今後、教育講演で希望されるテーマがあればご記入ください。

- ・新しいカリキュラム内容について
- ・合理的配慮が必要な特に医療職を目指す学生への対応
- ・今回の中級編統編（5）
- ・発達障害の診断はついていないがグレーゾーンの学生への対応
- ・いまの学生に伝わる指導方法について

機器展示はいかがでしたか。

37件の回答

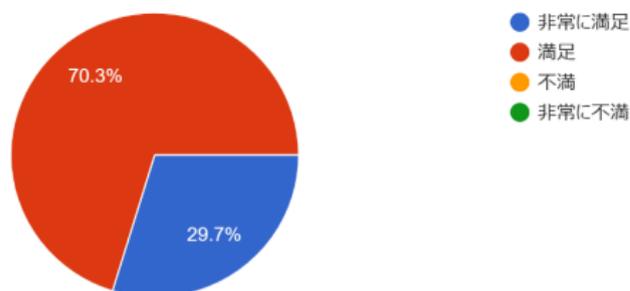


機器展示に対するご意見・ご感想があればご記入ください。

- ・いつも最新の情報が手に入りありがたいです。
- ・もう少しスペースにゆとりが欲しかったです。
- ・elearning システムや、iPhone と連結できる前眼部スリットなど知らなかったことが沢山あり、よかったです。
- ・多くの企業の展示が見られて大変有意義でした。ありがとうございました。
- ・企業展示への誘導をもっと促してもよいと感じた。

### 賛助会員セミナーはいかがでしたか。

37件の回答



賛助会員セミナーに対するご意見・ご感想があればご記入ください。

- ・お忙しい中ありがとうございます。
- ・短い時間で分かりやすくお話してくださりありがとうございました。
- ・分かりやすい説明をありがとうございました。

#### 【ワーキング・グループより】

- ・アンケートへのご協力ありがとうございました。回答率 100%でした。概ね満足していただけたようですが、ご指摘の部分は改善を努めます。
- ・開催時期は同時期のご希望が多い結果でした。今後も講師や会場の都合も踏まえつつ検討させていただきます。
- ・テーマについては今回の続編のご希望が多かったです。皆様のご意見や社会・教育・医療情勢などを反映させたテーマを今後とも選定していきます。

また、一部、漢字や掲載順を訂正して記載していることをご了承下さいませ。

## 印象記

「生成 AI の教育的活用方法（初級編）」を受講して

神戸総合医療専門学校 視能訓練士科 荒木渚

この度は、岡田雅樹先生より「生成 AI の教育的活用方法」というテーマでご講義いただきました。AI 技術の急速な進化により教育現場における活用がますます注目されている中、この講演は非常にタイムリーで興味深いものでした。講演では、生成 AI がどのようにして教育の質を向上させ、生徒ひとりひとりに合わせた個別指導を実現できるかが説明されました。特に、AI が提供するパーソナライズされた学習支援や、教材作成の効率化についての具体例が印象的でした。例えば、AI を使うことで教師は生徒に適した問題を瞬時に生成でき、また苦手分野を強化するためのフィードバックもリアルタイムで提供できるとのことです。また、倫理的な課題や著作権侵害の可能性、プライバシー保護についても触れられました。生成 AI を教育に活用する上での慎重な取り組みが必要だと感じさせられ、技術の進化とともに、教育現場におけるルール作りがますます重要になると感じました。

実は、上記の文章は実際に ChatGPT で生成された文章に少し修正を加えたものです。「生成 AI の教育的活用方法」というテーマの講演会を受講したので印象記となる文章を作ってください、とだけ入力すると数秒でここまでの内容を提案されました。

今回のご講演を拝聴するまでは恥ずかしながら生成 AI と Google 検索の違いもよく分かっていない状態でしたが、「人間が生成 AI に淘汰されるのではなく、生成 AI を使いこなせない人間が使いこなす人間に淘汰される」「苦手な作業は AI に代わってもらえば良いのです」という岡田先生のお言葉が大変印象に残っています。

研修会での実践も通じて生成 AI 導入の利点として私が最も実感したのが「アイデアの提案」でした。自分の思考のみで文章や新たなアイデアを生み出そうとしてもありきたりでどれも似通った内容になりがちで苦手意識を持っていましたが、これを解消してくれるのがまさに生成 AI なのだとハッとさせられました。もちろん校正やブラッシュアップは必要ですが、苦手な部分を AI に担ってもらえると思うと作業への心理的ハードルは大きく解消されると思います。教育現場で効果的に AI を活用することが教員や学生の作業効率の向上や心理的負担の軽減にも大きく貢献するものと感じるとともに、情報社会で生まれ育ってきた学生と対峙していくこれからの教育現場では、「生成 AI を使いこなせる教員」であることが重要であるのだと痛感しました。

今回の研修会を終えて、情報化が進む現代の教育現場における AI がもたらす可能性と課題について改めて考えさせられました。自分自身も AI をどのように活用できるか、試行錯誤を繰り返しながらさらに深く学んでいきたいと思っています。最後になりましたが、今回の教員研修会を運営して下さったワーキンググループの皆様、そして貴重なご講演をしてくださった岡田雅樹先生に心より感謝申し上げます。

「生成 AI の教育的活用方法（初級編）」に参加して

国際医療福祉大学 保健医療学部 視機能療法学科

鈴木 賢治

生成 AI をテーマとした今回の研修会に参加し、生成 AI の利便性を実感するとともに、視能訓練士教育に活かすためのさまざまなアイデアを提供していただきました。

前半の岡田雅樹先生による講演では、生成 AI の教育への導入の現状、主な生成 AI のサービスとその特徴、生成 AI が文書を作成するときのアルゴリズム、教育における生成 AI の活用例、生成 AI を活用するときの注意点など、生成 AI を導入していくために必要な知識を丁寧に解説していただきました。岡田先生の講演を聴講し、個人的に感じたことは、生成 AI と対話をするときにユーザーが入力するプロンプトの内容が大切だということです。質問や指示が抽象的でも回答は得られますが、こちらの求める内容と必ずしも一致しないときがあります。より生成 AI を上手に活用するには、プロンプトに文脈(背景情報)、タスク（実行させたい具体的な作業）、出力形式（リスト・表・対話文など）を入力することがコツであるということを教示いただきました。また、ファクトチェックの必要性も感じました。生成 AI が文書を作成する上で、次にくる単語や文書を推察して、統計学的にそれらしい応答をするという、岡田先生の解説を聞き、特に専門性の高い領域については、ファクトチェックは必ず行うべき作業だと感じました。

後半では前半の講演の内容をもとに、岡田先生の指導のもと、生成 AI を視能訓練士教育に活用するアイデアを学生側が活用する場面、教員が活用する場面に分けて議論しました。グループディスカッションのなかでさまざまな意見がだされ、生成 AI を導入することが視能訓練士教育にプラスの効果をもたらすことが期待できました。検討された内容の一部を紹介すると、就職面接・医療面接、OSCE など対人スキルが求められる場面において、生成 AI に面接官・患者役を演じてもらい、その評価をしてもらうこと、学生募集に関する分析や広報戦略を立案してもらうことなど、多岐にわたる意見がでました。だされた意見のなかには、実現できそうなものも多く、研修会に参加した意義を感じました。

今回の研修会に参加し、私なりに生成 AI を活用するときの生成 AI との向き合い方について、とても頭の良い友達と会話している場面をイメージするとよいのではないかと思います。生成 AI をどのように視能訓練士教育に導入すべきか、生成 AI との向き合い方をご教示いただいた岡田雅樹先生とこのような貴重な研修会を企画していただいた教員研修のワーキンググループの皆様に感謝申し上げます。

## 会長総評

新井田 孝裕  
(国際医療福祉大学)



教員の資質向上と教育指導内容の充実を図ることを目的に、平成20年から始まった教員研修会は、今回で17回目を迎えることができました。コロナ禍では3年間にわたりオンラインでの開催を強いられました。昨年度からは従来型の対面参加で実施しています。皆様の暖かいご支援とご協力により、今回も全国の養成校から38名もの多くの先生方にご参加いただき、盛会のうちに無事終了することができました。例年と同様に、学生募集を始めとする様々な学校行事が予定されている8月下旬に開催されましたが、教員の派遣に快く応じていただきました養成校の関係各位には、この場をお借りして謹んで御礼申し上げます。

今回の研修では、「生成AIの教育的活用方法(初級編)」をテーマに、名古屋芸術大学教育学部 子ども学科教授の岡田雅樹先生をお招きしました。生成AIは、深層学習を用いてクリエイティブな成果物を生み出せる点が従来のAIとは異なっており、急速に進化を遂げ、医療や教育の分野でも広く浸透しています。私も‘ChatGPT’で試験的に挨拶文の作成を試みた経験はありますが、教育ツールとして日々活用するには至っていませんでした。岡田先生の講演は、実際にパソコンを用いた演習とカラーの講義資料のおかげで非常に分かりやすく、体系的に生成AIの取り扱い方を学ぶ良い機会となりました。その後のグループワークでは「生成AIの教育場面での活用」を、資料作成や学習支援の観点から、学生と教員が利用する場合に分けてグループごとに検討し、パワーポイントで発表してもらう形式でした。過去の研修会に参加された先生方も多いため、意見の集約やスライド作成は手慣れた様子でした。学生が活用する場面では、復習用のノートや自主勉強用の資料作成、患者設定を指示した医療面接や疑似症例を使った練習などが発表され、一方、教員が活用する場面としては、国家試験用の模擬試験問題や図・動画等の補助教材の作成、さらに、OSCEで使用する模擬患者を設定したシナリオの作成などが発表されました。さらに、生成AIを上手く活用するためには、特定のタスクを指示・命令するための「プロンプト」の入力法が重要であることや、著作権の侵害や個人情報の漏洩等に留意し、情報の真偽を検証するファクトチェックの手法を身に付けることの大切さを学ぶことができました。例年のことですが、他施設の教員の考え方やアイデアを知ることは、経験年数の浅い教員にはもちろんのこと、ベテラン教員にとっても自らの指導法や対処法を顧みる上で非常に参考になるものであり、対面でグループワークを含めた研修会を行う意義を改めて実感しました。

今回の研修会は、昨年度が東京での開催だったため、名古屋で行うことに決定しました。研修会会場を快く提供いただいた名古屋医専の加藤先生ならびに学校関係者各位に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。恒例の研修会初日の夜の懇親会は、名古屋駅にほど近い「大名古屋酒場坊主 名駅店」という居酒屋で行われ、講師の岡田先生にもご参加いただき、大いに親睦を深めることができました。

アットホームな雰囲気の中で、参加養成校の紹介や情報交換が行われ、今回は二次会まで開催されました。

さて、賛助会員の企業の皆様には日頃大変お世話になっておりますが、今回は申し込み順に、株式会社ティエムアイ、J&J 株式会社 ビジョンカンパニー、株式会社ニデック、東海光学株式会社、株式会社エムイーテクニカ、株式会社トプコンメディカルジャパン、株式会社オフテクスと、昨年を上回る7社に出展していただきました。さらに、J&J 株式会社 ビジョンカンパニー、株式会社トプコンメディカルジャパン、株式会社ニデック、株式会社オフテクスの4社にはランチョンセミナーも開催していただきました。展示およびセミナーを通じて、有益な最新情報を提供していただき、参加者一同、大いに知識を深めることができました。お忙しい中、出展いただいた7社の担当者および関係各位には、この場をお借りして深謝申し上げます。今後とも変わらぬご高配を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

最後になりますが、今回、準備期間が短い中で企画から設営、報告書の取りまとめに至るまでご尽力いただいた大阪人間科学大学の横田敏子先生をはじめとする教員研修ワーキンググループの先生方に改めて深謝申し上げます。次年度も実り多い、有意義な教員研修会が開催されることを、今から心待ちにしています。

## 参加者一覧

	養成校施設名	氏名
1	吉田学園医療歯科専門学校	佐久間 愛
2	吉田学園医療歯科専門学校	佐藤 幸恵
3	札幌看護医療専門学校	大西 淑子
4	札幌看護医療専門学校	間野 和幸
5	仙台医健・スポーツ専門学校	江田 和紗
6	仙台医健・スポーツ専門学校	遠藤 舞
7	仙台医健・スポーツ専門学校	畑山 りお
8	国際医療福祉大学	今中 楓菜
9	国際医療福祉大学	内川 義和
10	国際医療福祉大学	漆原 美希
11	国際医療福祉大学	岡野 真弓
12	国際医療福祉大学	鈴木 賢治
13	国際医療福祉大学	高德 由依
14	国際医療福祉大学	新井田 孝裕
15	専門学校日本医科学大学校	赤石 真紀
16	帝京大学	新井 慎司
17	東京医薬看護専門学校	小川 久実
18	東京医薬看護専門学校	露無 陽子
19	日本医歯薬専門学校	藤戸 茜
20	北里大学	榊原 七重
21	北里大学	藤村 芙佐子
22	新潟薬科大学附属医療技術専門学校	板垣 美穂
23	新潟薬科大学附属医療技術専門学校	入澤 真美
24	新潟薬科大学附属医療技術専門学校	小野 由希子
25	静岡福祉医療専門学校	太田 陸
26	静岡福祉医療専門学校	鈴木 ほまれ
27	愛知淑徳大学	望月 浩志
28	名古屋医専	加藤 権治
29	京都医健専門学校	川上 真吾
30	大阪人間科学大学	榊田 浩三
31	大阪人間科学大学	横田 敏子
32	大阪医療福祉専門学校	齋藤 真之介
33	神戸総合医療専門学校	荒木 渚
34	神戸総合医療専門学校	山本 雅美
35	川崎医療福祉大学	林 泰子
36	福岡国際医療福祉大学	松藤 佳名子
37	西日本教育医療専門学校	井手 浩一
38	西日本教育医療専門学校	内田 昌樹

## 全国視能訓練士学校協会 加盟校一覧

施設名	学科名	所在地
吉田学園医療歯科専門学校	視能訓練士科	北海道札幌市
札幌看護医療専門学校	視能訓練士学科	北海道札幌市
東北文化学園専門学校	視能訓練士科	宮城県仙台市
東北文化学園大学	医療福祉学部 リハビリテーション学科 視覚機能学専攻	宮城県仙台市
仙台医健・スポーツ専門学校	視能訓練科	宮城県仙台市
国際医療福祉大学	保健医療学部 視機能療法学科	栃木県大田原市
専門学校日本医科学大学校	視能訓練士科	埼玉県越谷市
帝京大学	医療技術学部 視能矯正学科	東京都板橋区
東京医薬看護専門学校	視能訓練士科	東京都江戸川区
日本医歯薬専門学校	視能訓練士学科	東京都杉並区
北里大学	医療衛生学部 リハビリテーション学科 視覚機能療法学専攻	神奈川県相模原市
新潟薬科大学附属医療技術専門学校	視能訓練士科	新潟県新潟市
新潟医療福祉大学	医療技術学部 視機能科学科	新潟県新潟市
静岡福祉医療専門学校	視能訓練士学科	静岡県静岡市
平成医療短期大学	リハビリテーション学科 視機能療法専攻	岐阜県岐阜市
愛知淑徳大学	健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻	愛知県長久手市
名古屋医専	視能訓練学科	愛知県名古屋市
京都医健専門学校	視能訓練科	京都府京都市
大阪人間科学大学	医療福祉学科 視能訓練専攻	大阪府摂津市
大阪医専	視能訓練学科	大阪府大阪市
大阪医療福祉専門学校	視能訓練士学科	大阪府大阪市
神戸総合医療専門学校	視能訓練士科	兵庫県神戸市
川崎医療福祉大学	リハビリテーション学部 視能療法学科	岡山県倉敷市
福岡国際医療福祉大学	医療学部 視能訓練学科	福岡県福岡市
大分平松総合医療専門学校	視能訓練学科	大分県大分市
西日本教育医療専門学校	視能訓練士学科	熊本県熊本市

# 賛助会員一覧

## 特別賛助会員

法人名	住 所	
公益社団法人日本眼科医会 <a href="https://www.gankaikai.or.jp/">https://www.gankaikai.or.jp/</a>	〒108-0075	東京都港区港南2-16-4 品川グランドセントラルタワー8階
公益社団法人日本視能訓練士協会 <a href="https://www.jaco.or.jp/">https://www.jaco.or.jp/</a>	〒101-0044	東京都千代田区鍛冶町1丁目8-5

## 法人会員

※五十音順

会社名	住 所	
株式会社インサイト <a href="https://www.insite.vc/">https://www.insite.vc/</a>	〒981-3212	宮城県仙台市泉区長命ヶ丘3-28-1
株式会社エムイーテクニカ <a href="https://www.metecnica.co.jp/">https://www.metecnica.co.jp/</a>	〒170-0002	東京都豊島区巣鴨1-34-4
株式会社オフテクス <a href="https://ophtecs.co.jp/">https://ophtecs.co.jp/</a>	〒650-0047	兵庫県神戸市中央区港島南町5丁目2番4
クーパービジョン・ジャパン株式会社 <a href="https://coopervision.jp/">https://coopervision.jp/</a>	〒106-0032	東京都港区六本木1丁目4番5号 アークヒルズサウスタワー12F
株式会社システムギアビジョン (旧：株式会社タイムズコーポレーション) <a href="https://www.sgv.co.jp/">https://www.sgv.co.jp/</a>	〒665-0051	兵庫県宝塚市高司1-6-11
ジャパンフォーカス株式会社 <a href="https://www.japanfocus.co.jp/">https://www.japanfocus.co.jp/</a>	〒113-0033	東京都文京区本郷4-37-18 IROHA-JFCビル5階
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア・カンパニー <a href="https://www.jnj.co.jp/">https://www.jnj.co.jp/</a>	〒101-0065	東京都千代田区西神田3丁目5番2号
株式会社ティエムアイ <a href="https://www.tmi-st.com/">https://www.tmi-st.com/</a>	〒352-0006	埼玉県新座市新座1丁目2番地10号
東海光学株式会社 <a href="https://www.tokaiopt.co.jp/">https://www.tokaiopt.co.jp/</a>	〒444-2192	愛知県岡崎市恵田町下田5-26
株式会社トプコンメディカルジャパン <a href="https://topconhealthcare.co.jp/">https://topconhealthcare.co.jp/</a>	〒174-8580	東京都板橋区蓮沼町75-1
株式会社ニデック <a href="https://www.nidek.co.jp/">https://www.nidek.co.jp/</a>	〒443-0038	愛知県蒲郡市拾石町前浜34-14
日本アルコン株式会社 (ビジョンケア事業本部) <a href="https://www.alcon.co.jp/">https://www.alcon.co.jp/</a>	〒105-6333	東京都港区虎ノ門1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー
HOYA株式会社ビジョンカンパニー <a href="https://www.vc.hoya.co.jp/">https://www.vc.hoya.co.jp/</a>	〒164-8545	東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス6F
株式会社メニコン <a href="https://www.menicon.co.jp/company/">https://www.menicon.co.jp/company/</a>	〒460-0006	愛知県名古屋市中区葵3丁目21番19号

## 編集後記

例年になく8月の暑さ厳しい中、研修会にご参加いただきありがとうございました。名古屋市で開催しました今回の研修では、AIの可能性について、日々の業務でどう活かせるのかを具体的に考える機会が多く、参加者同士の意見交換も非常に活発でした。また、講師の先生による貴重なお話は、AI技術がどれほど視能訓練士の世界に広がる可能性を秘めているかを実感できるものとなりました。もちろん、導入にはまだまだ課題もありますが、これからもみんなで力を合わせて乗り越えていきたいですね！ちなみに、いずれ人間の仕事の多くがAIに取って代わられるなんてことも言われているとかいないとか……。大袈裟かもしれませんが、上手く共存していけたらと考える機会にもなりました。今回の研修会が、少しでも皆さんの今後の実務に役立つヒントになれば嬉しいです。

### 2024 度教員研修ワーキンググループ

赤石 真紀 (専門学校日本医科学大学校)  
太田 陸 (静岡福祉医療専門学校)  
川上 真吾 (京都医健専門学校)  
鈴木 ほまれ (静岡福祉医療専門学校)  
露無 陽子 (東京医薬看護専門学校)  
横田 敏子 (大阪人間科学大学)

全国視能訓練士学校協会 2024 年度 第 17 回教員研修報告書

2025 年 3 月発行

発行：全国視能訓練士学校協会

事務局：平成医療短期大学リハビリテーション学科視機能療法専攻

〒501-1131 岐阜県岐阜市黒野 180 番地

(許可なく複写転載を禁ず)